

英語の体験学習をどうぞ 002

2023.5.21(日)

【中学3年英語】

不定詞(2)

It is ~ (for +人) to ...

「英文法」の学習です。
学習する内容は、学校の授業（教科書）に準拠します。
この体験学習では、開隆堂版教科書”Sunshine”の学習項目にそって学習します。

Essay_356では、次の文法項目を学習します。

SUNSHINE ENGLISH COURSE 3

PROGRAM 1 2 のテーマ 【It is ~ (for +人) to ...】

不定詞(2) 【It is ~ (for +人) to ...】の学習計画

- (1) 構文 Essay_356
- (2) 構文復習 Essay_357 今回はここです。
- (3) 文法・表現 学習なし

構文復習

「構文復習」とは何を学習するのかといいますと、

★構文(復習)

No.1の構文学習の同じ問題を、ノーヒントで和訳、英作文の問題として解いてみます
使えるようになったかどうかをチェックする問題です。

自分で構文を組み立てながら英文を完成しなければなりません。

けっこうハードな問題といえます。

これはすでに解答はあるわけですが、これを見て書いてはなんの意味もないわけです。
わかりますね。意味がないということは時間の無駄ということです。

そんなことをする時間があったら、寝たほうが良いというものです。

(眠っているときは、脳はそれまでに学習した情報を整理し、使える形に変換するといわれています。)

★構文(活用)

ここでは、学習した構文を含む文法問題の基本を学習します。

実際には、どのような形で出題されるのかを知っておくことが目的です。

出題形式別演習は、このあとの「文法・表現」のところで学習します。

たとえば、英文和訳、整序英作文、和文英訳、書きかえ、英問英答、対話文の完成、
語句・表現、読解問題、発音問題など、など…

ただ、ここまでやるには時間がたりないので、通常はこの部分の学習はしません。
復習や弱点補強対策教材として、入試対策の学習時に学習します。

- 【注】「構文復習」の学習でも、学習進度の遅い生徒は、構文(活用)の部分しか学習しません。
構文(復習)の部分は省略します。
さらに、学習進度のおそい場合は、構文復習のすべては省略して学習を先へ進めます。
なお、教材がほしいという人にはすべてをさしあげます。
家で答案を書いてくれば、添削してさしあげます。(推奨スタイルです!)



不定詞(2)【It is ~ (for +人) to ...】(その2) 構文復習
体験学習

★スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい★

■演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます■

■中学3年英語・不定詞(2) It is ~ (for +人) to ...★ 学習計画書 ★

(ブラウザのバック矢印でこの文書に戻ることができます。)

読解と作文に強くなる数専ゼミの英語指導

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp